

竜王町こどもまんなか会議

こどもワークショップ報告書



令和5年11月23日開催

竜王町健康推進課 こども家庭支援室

目 次

1. ワークショップの概要.....	1
2. 実施状況.....	2
3. ふりかえり こどもたちへのアンケート結果.....	12
4. まとめ・今後に向けて.....	13



竜王町子育て応援キャラクター「すっくん」

1. ワークショップの概要

(1) ワークショップの目的

「こどもまんなか社会」を実現するため、こどもの権利を守ることにつながる子どもたちの生の声を聴かせていただき、身近なテーマについて、ワークショップ形式で意見交換し、子どもたちの気づきやアイデアをポスターにまとめ、町民の皆さんに発信します。

(2) 実施概要

- 開催日時 : 令和5(2023)年11月23日(木・祝)9:00~12:00
- 開催場所 : 竜王町公民館 2階研修室
- 参加人数 : 小中学生8名(小学生4名、中学生4名)
サポーター5名(滋賀県立大学の学生3名、竜王町青年団2名)
- 実施方法 : 小学生グループ、中学生グループに分かれて、模造紙・フセン紙を用いた「KJ法」

(3) 当日プログラム

- 開会
- 町長あいさつ
- オリエンテーション
- ワークショップ
- ポスター作成
- 発表会
- 閉会



2. 実施状況

(1) ワークショップのテーマ

《全体テーマ》

まちづくりに 私のアイデアを活かそう

《アイスブレイク》「わたしの推しは、これ！」をパネルに書いて紹介し合いました。



《個別テーマ》

小学生グループ、中学生グループごとに用意した個別テーマの中から、★マークのテーマを選び、それぞれ話し合いました。

選択	小学生用個別テーマ	選択	中学生用個別テーマ
	竜王町にこんな公園があったらいいな	★	竜王町の魅力を発信しよう
★	キャラクター・ゆるキャラで竜王町を発信しよう		中高生のこんな居場所があったらいいな
	地球にやさしいまち竜王町のためにできること		高齢者にやさしい竜王町のためにできること

(2) 主な意見

〈小学生チーム：キャラクター・ゆるキャラで竜王町を発信しよう〉

分類	意見・アイデア		
人	<ul style="list-style-type: none"> ■あいさつしてくれる人が多い ■ゆずってくれる人が多い ■安全運転の人が多く 	<ul style="list-style-type: none"> ■人がやさしい 	<ul style="list-style-type: none"> ■スクールガードさんのおかげで安全に学校に通えている
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ■イベントがたくさんある 		
環境	<ul style="list-style-type: none"> ■自然が多い ■景色がきれい 	<ul style="list-style-type: none"> ■鏡山 ■善光寺川があって落ち着く 	<ul style="list-style-type: none"> ■空気がおいしい ■周りが静か
スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ■ドラゴンハットで色んなスポーツができる 		
食べ物	<ul style="list-style-type: none"> ■フルーツ、梨 ■いちご ■アグリパーク 	<ul style="list-style-type: none"> ■果物 ■かがみの里 食べ物がおいしい ■お米がおいしい 	<ul style="list-style-type: none"> ■ぶどう ■近江牛 肉 ■古株牧場のアイスがおいしい
施設	<ul style="list-style-type: none"> ■アウトレットでショッピングがたくさんできる 	<ul style="list-style-type: none"> ■図書館 	<ul style="list-style-type: none"> ■平和堂
学校	<ul style="list-style-type: none"> ■学校にサッカーゴールがある ■運動場が広い、きれい 	<ul style="list-style-type: none"> ■体育館でスポーツができる 	<ul style="list-style-type: none"> ■運動場の水はけがいい
好きなキャラクター	<ul style="list-style-type: none"> ■ひこにゃん ■みきゃん（愛媛県のキャラクター） 	<ul style="list-style-type: none"> ■スヌーピー ■ポチャッコ 	

《小学生チーム：発表内容》

竜王町の良いところを考えました。施設や公園などでのスポーツが盛んなこと、アウトレットがおすすめなので是非きてほしいこと、自然がいっぱいあること、アグリパークがあること、果物がたくさんあって美味しいことです。がんばって発表資料を作ったので見に来てください。



《中学生グループ：竜王町の魅力を発信しよう》

分類	意見・アイデア
竜王町のよいところ	<ul style="list-style-type: none"> ■商業施設が充実して、交通面でも便利なところ ■自然環境が良いところ ■自然豊か、体験とか ■自然が多くて緑が豊か ■商業、工業とか揃っている ■地域の人が優しい ■地域の人や他学年の人と関わりが持てたらしい
竜王町に新しい魅力を	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校と図書館を道でつなぐ。小学校の渡り廊下みたいな感じ ■図書館の本を探すモニターの改善。反応が悪いから ■公民館の中央にある船の遊具、冬寒いし夏熱いし雨降ると遊べないので代わりにするものがほしい ■未成年も使えるサバイバルゲーム施設 ■特産品を増やす。お菓子、お土産、食べ物、映え重視など ■竜王町のおいしい食べ物を発信する SNS など（お米、近江牛、フルーツ、ジュース、お菓子、お酒、アイス） ■松の司 ■スター性のあるマスコットキャラ ■フリーで町の中心辺りで使える Wi-Fi ■エアコンを備えた室内の遊び場 ■体験できる場所、気軽に集まれる ■町中にバスケットゴールを設置する ■企業とかのコラボ ■特産品の加工品 ■ダサくないキャラかわいいコラボ
何を PR したいのか	<ul style="list-style-type: none"> ■竜王町の文化 ■弓道体験などをもっと他の人が知ることができるようにする ■イベントを開いて、色々な地域の人に来てもらう町のことを知ってもらうきっかけに ■どんなことができてもどのような魅力がある紹介できるといいと思う。よいところを大々的に ■歴史的な文化が多い ■文化を体験できるイベント ■辰年イベント
誰に伝えたいか どんな手段で	<ul style="list-style-type: none"> ■中学生が竜王町の良さを調べて小学生に伝える ■小さい子どもが魅力を知ることができる機会があったら魅力を発信できる ■竜王町の稲刈り体験弓道の体験をできるようにする ■皆で竜王町のおもしろい本づくり ■町のお店などに協力してもらってスタンプラリーのようなイベントを行う ■若い世代の人に町のことを知ってもらえるような方法 ■町のお偉いさん方がふざけまくった動画を出してみてもいい ■町長ネタ踊っていただく歌っていただく流行り、バズったもの（例、かわいくてごめん） ■町職員全員でスリラー、アイドル ■竜王町の歴史紙芝居高学年や中学生が作る ■TV 番組来てもらう ■竜王町の良さを SNS など（インスタグラムや YouTube）で発信できたらいい ■子どもが楽しく体験できる場所

《中学生チーム：ワークショップのようす》



《中学生チーム：発表内容》

竜王町の良いところは、商業施設が充実していて交通面も便利、自然が多くて緑がたくさんあって、地域の人と交流する機会が多いことです。竜王町の魅力を伝えるためには、こどもも参加できるイベントを開催することや、幅広い世代が楽しめることをしたいと思いました。より多くの人に魅力を知ってもらうために、新しい魅力をつくることを考えました。色々な人が使える施設を新しく作ったり、特産品を増やしたり、その特産品を活かして何かおみやげみたいな物を作ったりということを考えました。

このまちが有名になる必要があります。有名になるために、町長に面白いことを何かやってもらいたいと思います。例えば、最近流行っている曲で踊ったり、歌ったりする動画をつくれれば奇抜なものになるのではないのでしょうか。そうして知名度を上げて、ついでにという感じで他のものを紹介していけば、竜王町の魅力を増していけると考えました。



(3) ポスター

《小学生グループ①》



3. ふりかえり こどもたちへのアンケート結果

小学生回答

参加者学年	◆参加してみてどうでしたか	◆今後このような企画があれば、また参加してみたいと思いますか。
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターを描いたりしたのが楽しかった。 ・自分の意見が言えたのが良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思う ・楽しかったから。 ・企画があれば是非参加してみたい。 ・絵を描くのが楽しかった。
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ・発表の時緊張したけれど大学生がサポートしてくれたので安心しました。 ・ほかの人の意見を聞いて自分が知らない竜王町の良いところが知れた。 ・最後にまとめたポスターが分かりやすくなったし、作るのが楽しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○どちらでもない ・会議は楽しかったけれど、もっとたくさんお友だちがいた方が楽しい会議になったと思った。
4年生	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しかった。キャラクターを書いたり、自分の案を出したりするのが良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思う ・みんなで協力してするのが楽しかったから。
6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの竜王町の良いところを聞いて、良かった。 ・楽しく竜王町のキャラクターを作れたのが嬉しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○思う ・特産品などのキャラクターを考えたり、良いところを話し合うのが楽しかったから。

中学生回答

参加者学年	◆参加してみてどうでしたか	◆今後このような企画があれば、また参加してみたいと思いますか。
1年生	・町のことについて考え直す良い機会となったと思います。	○どちらでもない。
1年生	・自分たちではじめからテーマを決めたかった。 ・自分たちだけで進めたかった。 ・いろんな意見が聞けて楽しかった。 ・今の竜王町には何が不足しているのか、また、何が魅力なのか、それをどう伝えるのか考えられた。 ・付箋で工夫して話し合ったことをポスターセッションに仕上げられた。	○思わない ・自分でテーマを決めて、一から十までこどもだけでやれたり、ポスターを作って仕上げるなど、考えたことをアピールポスターなどの最終のかたちまでやり切りたかった。(発表だけで終わったことが残念だったので、それができるなら参加したい。)
2年生	・竜王町のことをより知れる機会になりました。 ・もっと竜王町のことを知って、竜王町の役に立てるようにしたいです。	○思わない ・こどもまんなか会議なので、もっと子ども主体となって会議がしたい。
3年生	・意見のすべてが伝わったようではなかったが、何もしないよ り伝わっていると思います。	○どちらでもない

4. まとめ・今後に向けて

こどもたちの意見をまちづくりに活かす第1歩とするため、去る11月23日に「竜王町こどもまんなか会議」としてこどもワークショップを開催しました。開催日がクラブチームの試合や発表会と重なったこと、インフルエンザが流行したことの影響もあり、参加者を定数まで集めることが出来ずに残念でしたが、参加してくれたこどもたちは、時間とともに伸び伸びと個性を活かしながら、ワークショップを楽しんで、思いをかたちにすることが出来ました。ワークショップの運営には、県立大学生や竜王町青年団にサポートしていただきました。

まずは、複数のテーマから、小学生、中学生ともに「魅力発信」がテーマに選ばれ、ワークショップが始まりました。

小学生チームでは、竜王の良さについて、挨拶してくれる人が多い、自然がたくさん、美味しい食べ物がいっぱい、アウトレットで買い物できるなどがあげられ、最後は「竜王町キャラクター探検マップ」を作成し、45体のキャラクターが生まれました。

中学生チームでは、自然環境、商工業のバランスの良さ、地域の人々のやさしさが魅力としてあげられ、特産品を増やして竜王の美味しい食べ物を SNS などで発信したり、企業とコラボしてスター性のあるマスコットを制作したりしては、という提案もありました。若い世代にもっと竜王のことを知ってもらおうよう、インスタグラムや YouTube などで、歴史や農産物、稲刈り体験や弓道体験を発信する提案もあり、さらに、ダンスなどの動画配信で話題性を高めようという意見もありました。

今後は、アンケートにも書かれていたように、より多くのこどもたちに参画していただけるよう開催時期や開催時間を工夫するとともに、よりこどもたちが主体となれるようテーマの選定から、現状把握や課題抽出のための現地調査、意見交換やポスター制作時間の充実等、通年で複数回開催し、最後にまちづくり等への提案を仕上げ発表するプログラムを検討したいと思います。

竜王町では、毎年、こどもが意見表明できる機会づくりとそれを施策に活かすしくみづくりを構築し、「こどもまんなか竜王町」をめざし、全てのこどもが健やかに育つまちづくりを進めてまいります。